

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年12月26日

計画の名称	宮崎県の日向灘沿岸における海岸保全基本計画の策定について（防災・安全）													
計画の期間	令和０６年度　～　令和０７年度（２年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	宮崎県													
計画の目標	令和2年に近年の気候変動を踏まえ、海岸保全基本方針が変更となったことから、宮崎県内の港湾海岸においても、それらを踏まえ気候変動の影響を考慮した海岸保全基本計画の変更を行う。													
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		40	A	40	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和０６		令和０７
1	気候変動の影響を考慮した海岸保全基本計画の変更を行う。			
	海岸保全基本計画の変更における進捗率	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
海岸事業	A09-001	海岸	一般	宮崎県	直接	宮崎県	津高	港湾	日向灘沿岸海岸保全基本 計画策定事業	海岸保全基本計画策定	宮崎県沿岸						40	-	-	
												小計						40		
												合計						40		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	15				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	15				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	15				
うち未契約繰越額(g)	15				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	100				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係機関との協議に不測の時間を要したため				

[illegible]

事前評価チェックシート

計画の名称： 宮崎県の日向灘沿岸における海岸保全基本計画の策定について（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合性	
I. 目標の妥当性 1) 計画の目標が県の基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 計画の目標が上位計画等と整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 他事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性	
III. 計画の実現可能性 1) 気候変動を踏まえた防護水準の見直しが図られる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 事業実施のための環境整備が図られている。	○